

## Web サイト制作の基礎・オプション演習 1 「PHP」

このオプション演習は、「Web サイト制作の基礎」 Lesson11 の 11-3-1 「PHP」まで学習した後に行ってください。

ここでは PHP を使用した簡単な Web ブラウザの認識テストを行います。

なお、この演習ではネットワークに接続された 2 台以上のコンピュータを使用します。Web サーバとして設定したいコンピュータ（以下、サーバ）に Apache2Triad をインストールし、その他のコンピュータ（以下、クライアント）からアクセスします。

---

### 事前準備

＜サーバ用コンピュータ＞

**Apache2Triad をインストールするために、以下のシステム要件を満たしているか確認する**

- C ドライブに最低 850MB の空き容量があること。  
この演習で使用するバージョンの Apache2Triad は、C ドライブにインストールしなければなりません。インストール後 600MB の容量を使用し、インストール中には 250MB の一時ファイルを作成します。空き容量は 1GB 以上が望ましいです。
- 別のドライブから C ドライブにインストールする場合、最低 250MB の空き容量があること。  
インストールファイルがインストール中にこのサイズの一時ファイルを作成するために必要となります。

### apache2tiad1.1.9.exe ファイルをインストールする

C:\¥CIW¥option¥Site\_Dev¥apache2triad フォルダ内にある apache2tiad1.1.9.exe ファイルをダブルクリックし、デフォルト設定のまま、ウィザードの手順に従ってインストールしてください。インストール完了後、コンピュータを再起動してください。なお、このインストールファイルの中には、次のアプリケーションが含まれています。

- Apache HTTP Server version 2.0.48（オープンソースの Web サーバ）
- MySQL version 4.0.18（オープンソースのリレーショナル・データベース）
- PHP 4.3.4（PHP インタプリタ）
- Perl version 5.8.0（Perl インタプリタ）

注：この演習では、Windows XP で apache2triad1.1.9.exe を使用することを前提としています。別の OS や Apache2Triad の別バージョンを使用する場合、この演習の手順とは異なる場合があります。その場合、<http://apache2triad.sourceforge.net> から必要なインストールバイナリを取得してください。なるべく同じバージョンで演習を行うことをお勧めします。

## Windows のファイアウォールを無効にする


この設定が有効になっていると、他のコンピュータからアクセスすることができません。演習を行う際には、設定を無効にしてください。

[スタート] → [コントロールパネル] → [セキュリティセンター] を選択し、「セキュリティの設定の管理」セクションの [Windows ファイアウォール] から設定を変更することができます。

---

## 実習 「PHP で Web ブラウザの種類を検出する」

### Apache HTTP Server の設定をする

1. <サーバ> この演習では、UTF-8 のファイルを使用するため、httpd.conf ファイルに修正を加えます。C:\apache2\conf\httpd.conf ファイルをメモ帳で開きます。
2. <サーバ> 「AddDefaultCharset ISO-8859-1」と書いてある行を探し、「AddDefaultCharset UTF-8」としてから、Ctrl+S でファイルを上書き保存します。
3. <サーバ> 次に、インストールした Apache HTTP Server が動作中であることを確認します。Web ブラウザで http://localhost にアクセスし、ディレクトリリストが表示されることを確認してください。
4. <サーバ> Apache HTTP Server を再起動します。  
タスクバー上に ApacheMonitor のアイコン  が表示されてます。アイコン上で右ボタンをクリックして、[Open Apache Monitor]を選択します。
5. <サーバ> Apache Service Monitor の画面が表示されます。[Restart]ボタンをクリックして、Apache HTTP Server を再起動します。
6. <サーバ> PHP ファイルを準備します。C:\CIW\option\Site\_Dev フォルダから、hello.php スクリプトを C:\apache2\htdocs フォルダにコピーします。

### Apache HTTP Server にアクセスする

7. <クライアント> サーバ上で動作する Apache HTTP Server に、その他のコンピュータからアクセスします。Web ブラウザを起動し、URL として http://IP アドレス/hello.php を指定します。「IP アドレス」の箇所には、上記の手順で Web サーバとして設定したコンピュータの IP アドレスを指定してください。

注：例えば、サーバの IP アドレスが 192.168.2.5 なら、「http://192.168.2.5/hello.php」と指定します。なお、IP アドレスが不明の場合は、コマンドプロンプトを起動して「ipconfig」コマンドを実行することで確認できます。

8. <クライアント> Apache HTTP Server に配置した hello.php スクリプトが Web ブラウザの種類とバージョンの値を調べ、Web ブラウザに表示します。図 1-1 の例では、同スクリプトへ

のアクセスに使用された Web ブラウザとそのバージョンが Mozilla4.0 互換の Internet Explorer バージョン 6.0 であることが分かります。また OS は「Windows NT 5.1」と表示されていますが、これは Windows XP を表します。

注：Web ブラウザが文字化けする場合は、右クリックして[エンコード]-[Unicode(UTF-8)]を選択してください。

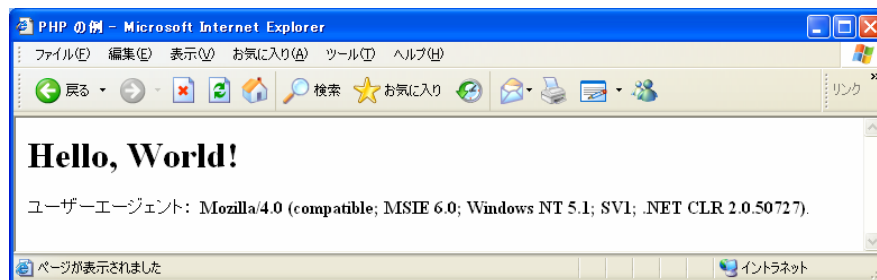


図 1-1 PHP によるブラウザの認識

この演習では、簡単な PHP の CGI スクリプトによって Web ブラウザを認識した結果を確認しました。